

## スタートアップ×地域企業のイノベーションで生き抜くカーボンニュートラル社会

— 地域を超え、業種を超えた“化学反応”でイノベーションを生み出せ —

製造業等にとって喫緊の課題である「カーボンニュートラル」への対応に向けて、グローバルトレンド等の最新情報とともに、地域内外の有望スタートアップの取組や協業事例を御紹介します。

カーボンニュートラルへの対応を契機として、地域を超え、業種を超えた協業による“化学反応”でイノベーション創出を目指します。

**日時** 2022年11月10日（木） 15:00～18:00**場所** ナゴヤイノベーターズガレージ

(名古屋市中区栄3-18-1 ナディアパーク4F)

オンライン (YouTube Live)

現地参  
加定員  
50名

こんな方にオススメ！ ✓ 協業に関心のある地域企業

✓ スタートアップ企業

✓ カーボンニュートラルの推進担当者及び関心のある方 など

**PROGRAM**

## 【第1部 基調講演】

## 「2050年カーボンニュートラル社会の実現に向けて企業はどうあるべきか」

東京大学大学院情報理工学系研究科創造情報学専攻 教授 江崎 浩 氏

## 【第2部 地域内外の有望スタートアップによるピッチ及び座談会】

- エイトス株式会社 (愛知県豊田市)
- 株式会社ユームズ・フロンティア (三重県鈴鹿市)
- 株式会社FLOSFIA(京都府京都市)
- 株式会社Eサーモジエンテック (京都府京都市)

## 座談会 「オープンイノベーションで生き抜くカーボンニュートラル社会」

## 交流会

主催 中部経済産業局、中部オープンイノベーションカレッジ (東海東京証券) NEDO、JOIC、名古屋大学

後援 JETRO

協力 Central Japan Startup Ecosystem Consortium、ASCII STARTUP

# 登壇者のご紹介

## 【基調講演】東京大学大学院情報理工学系研究科創造情報学専攻 教授 江崎 浩氏



1987年 九州大学 工学部電子工学科 修士課程修了。同年4月 (株) 東芝 入社。1990年より2年間 米国ニュージャージー州 ヘルコア社、1994年より2年間 米国ニューヨーク市 コロンビア大学にて客員研究員。1998年10月より東京大学 大型計算機センター助教授、2001年4月より東京大学 情報理工学系研究科 助教授。2005年4月より現職。インターネットの産官学共同研究WIDEプロジェクト代表。MPLS-JAPAN代表、IPv6普及・高度化推進協議会専務理事、JPNIC副理事長、日本データセンター協会 理事/運営委員会委員長、デジタル庁 Chief Architect。「東大グリーンICTプロジェクト」では、ビル設備機器の通信仕様をオープン化して省エネと環境対策の実現を目指している。工学博士(東京大学)。

## 【モデレーター】名古屋大学 客員准教授 (名古屋大学学術研究・産学官連携推進本部) 平山 雄太氏



民間企業での新規事業の立ち上げを複数経験後、福岡地域戦略推進協議会にて自治体や大企業と共にオープンイノベーションの推進や、スタートアップ支援、スマートシティプロジェクトを担当。2019年より世界経済フォーラム第4次産業革命日本センターにてスマートシティプロジェクトを担当。2018年より名古屋大学学術研究・産学官連携推進本部客員准教授、2020年より熊本大学客員准教授。

## 【地域内外の有望スタートアップ】



### 株式会社ユームズ・フロンティア

YUMES FRONTIER

配管の水を利用したマイクロ水力発電Cruttoを開発、販売しています。水車構造について3件の特許を出願中です。「手軽」に「かんたん」に「手ごろな価格」でできるエコ発電を実現し、工場、ビル、浄水場などのCO2削減に貢献します。太陽光発電では賄うことができない夜間電力もCruttoであれば賄うことが可能です。



Innovation by All

### 株式会社エイトス

働く人の創造性を発揮する機会を生み出してきた「提案制度」。私達は、現場の改善を加速させる提案制度特化クラウド「Cayzen (カイゼン)」を通して、現場からのボトムアップで省エネのアイデア出し、想定効果算定、実行の状況、オペレーション変更により発生する課題・対応策等を可視化し、活動モニタリング・評価、運用を支援します。また、脱炭素化への取組をワンストップで支援します。

### FLOSFIA 株式会社FLOSFIA

大学が生み出した新規材料の応用開発に取り組み、誰よりも早く事業化することにチャレンジしています。もともと力を入れているのが「水」から「半導体」を作るイノベーションです。独自の製法「ミストライ®法」で作製し、京大発の最先端半導体「コランダム構造酸化ガリウム (α-Ga<sub>2</sub>O<sub>3</sub>)」を用いた、FLOSFIA独自のGaO®パワーデバイスを通じ、電源・車載・動力領域でのイノベーションの実現に貢献します。これは、エネルギー・動力・電源領域における問題解決の切り札です。



### 株式会社Eサーモジェンテック

半導体事業における豊富な経験と、熱電発電に関する独自技術を基に、フレキシブル熱電発電モジュール「フレキナ®」を世界で初めて実用化しました。地球上に莫大に存在する低温排熱 (300℃程度以下) を、効率よく電気エネルギーに変換し回収する熱電発電の普及を図ります。エネルギーの効率的な利用を促進することにより、持続可能な社会の構築に貢献します。

## 申込方法

11月7日 (月) 12:00〆切

以下、申込先URLの入力フォームに必要事項を入力し、送信ください。

### ●会場参加をご希望の方 (先着50名)

<https://secure3.xross.jp/?key=317604dea45c055400ee948e4084614639c9812>

### ●オンライン参加をご希望の方

<https://secure3.xross.jp/?key=3176c35c25a3bb50cecb1d3632a04c33f265822>

※記載された個人情報は、主催者で適切に管理し、本事業関連以外の目的には使用いたしません。

## 【お問い合わせ先】

経済産業省 中部経済産業局 新事業支援室 担当：伊野、飯野

TEL: 052-951-2761

E-mail : [chubu-shinjigyo@meti.go.jp](mailto:chubu-shinjigyo@meti.go.jp)